

带状疱疹予防接種説明書・接種済証

带状疱疹とは

带状疱疹は、水ぼうそうと同じウイルスで起こる皮膚の病気です。主な症状は、体の左右どちらかの神経に沿って、痛みを伴う赤い発疹と水ぶくれが多数集まって帯状に生じるものです。症状の多くは上半身に現れ、顔面、特に目の周りにも現れることがあります。

痛みを伴う発疹は、まもなく小さな水ぶくれに変化すると次第に数を増し、一部には膿がたまります。その後かさぶたとなって皮膚症状は治癒し、同時に痛みも治まります。皮膚症状が治癒した後も、神経の損傷がひどいと痛みが残ることがあり、これは带状疱疹後神経痛（PHN）と呼ばれる合併症で、带状疱疹の後に一定の頻度で発症するという報告があります。

带状疱疹は、多くの方が子どものときに感染する水ぼうそうのウイルスが原因で起こります。この水ぼうそうが治った後も、日本人成人の 90%以上はウイルスが体内に潜伏しているとされており、過労やストレスなどで免疫機能が低下すると、ウイルスが再び活性化して、带状疱疹を発症する可能性があります。

带状疱疹ワクチン

ワクチンを接種することで、発症を抑制し、重症化や後遺症の予防につながるとされています。带状疱疹ワクチンは 2 種類あり、生ワクチン（乾燥弱毒性水痘ワクチン「ビケン」）が約 5 年、不活化ワクチン（シングリックス）が約 10 年、効果があると言われております。

接種費用助成対象者

・定期予防接種

小山市に住所がある①・②・③の方

①年度内に 65 歳を迎える方

②60～64 歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり日常生活がほとんど不可能な方

③令和 7 年度から令和 11 年度までの 5 年間の経過措置として、その年度内に 70、75、80、85、90、95、100 歳（※）となる方も対象となります。

※100 歳以上の方については、令和 7 年度に限り全員対象となります。

※過去に任意予防接種費用助成を使用して、带状疱疹ワクチンを接種された方につきましては、原則定期予防接種の対象外となります。

・任意予防接種

小山市に住所がある 50 歳以上の方（定期接種対象者を除く）

ワクチンの効果・接種回数・定期接種（自己負担額）・任意接種（助成金額）

どちらかのワクチンを接種します。

ワクチン	ワクチンの効果	接種回数（助成対象）	定期接種（自己負担額）	任意接種※（助成金額）
生ワクチン （乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」）	約 5 年	1 回	3,560 円/回	4,000 円/回
不活化ワクチン （シングリックス）	約 10 年	2 回	9,060 円/回	10,000 円/回

※任意接種の場合、病院が定める接種費用から助成金額を差し引いた額をお支払いいただきます。

带状疱疹予防接種済証

接種年月日 年 月 日	ワクチンメーカー名 Lot No.
被接種者住所 被接種者氏名 被接種者生年月日 年 月 日	実施場所 医師名

副反応

- ① 接種部位の痛み、発赤、筋肉痛、疲労、等がみられることがあります。通常2～3日のうちに治ります。また、重大な副反応として、生ワクチンの場合、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、無菌性髄膜炎が、不活化ワクチンの場合、ショック、アナフィラキシーが起こる可能性があります。
- ② 予防接種は、感染症を予防するために重要なものですが、健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、副反応による健康被害をなくすることはできないことから、救済制度が設けられています。詳しくは健康増進課までお問い合わせ下さい。

予防接種を受けることができない人

- ① 接種前に発熱のある方（37.5度以上）
- ② 重篤な急性疾患にかかっている方
- ③ 過去に予防接種の接種液の成分で、アナフィラキシーを起こしたことが明らかな方
※アナフィラキシーとは、接種後30分以内に顔が腫れる、全身にじんましんが出るなどのひどいアレルギー反応のことです。
- ④ 病気や治療によって、免疫が低下している方は、生ワクチンを接種することができません。
- ⑤ その他、医師が不適切な状態と判断した場合

予防接種を受けるに際し、医師と相談しなくてはならない人

- ① 心臓血管系・腎臓・肝臓・血液などの基礎疾患のある方
- ② 予防接種で接種後2日以内に発熱のみられた方、全身性発疹などのアレルギーを疑う症状がみられた方
- ③ このワクチンの成分に対して、アレルギーを起こすおそれのある方
- ④ 過去にけいれんを起こしたことがある方
- ⑤ 免疫不全と診断されている方、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ⑥ 6か月以内に輸血やガンマグロブリンの注射を受けた方（生ワクチンを接種希望の方）
- ⑦ 最近1か月以内に予防接種を受けた方（生ワクチンを接種希望の方）
- ⑧ 血小板が少ない方や出血しやすい方（不活化ワクチンを接種希望の方）

予防接種を受けた後の一般的注意事項

- ① 予防接種後30分程度は、安静にしてください。また、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。
- ② 注射した部分は清潔に保つようにしてください。接種当日の入浴は問題ありません。
- ③ 接種当日の激しい運動や大量の飲酒は避けましょう。

〒323-8686 栃木県小山市中央町1丁目1番1号

小山市役所 健康増進課 保健予防係 電話番号：0285-22-9526